

間での役割分担等について協議が可能だと考えている。

### 住民税非課税基準をわずかに上回るいわゆるはざま世帯への支援について

**Q** はざま世帯への実態調査は可能か。

**A** 世帯によって人数や生活費等の条件が異なる中で、可処分所得等の生活状況を把握することは困難である。



### 燕幸男議員の質問

#### 除雪支援について

**Q** 高齢化により自力での除雪作業が困難な人が増えている。特に私道では、担い手不足から生活に支障が出ている。私道は市の除雪対象外だが、生活道路や災害時の避難経路として重要である。私道における除雪課題をどのように認識しているのか。また、私道を共有する住民に対して、より柔軟な支援策はないのか。

**A** 基本的に市が対応するものとは考えていない。

**Q** 三条市社会福祉協議会では、除雪機具を無料で貸し出す制度があるか。

る。利用する際の要件等はどうなっているか。個人への貸し出しは行っているか。

**A** 自力での除雪が困難な高齢者世帯等の支援を行う団体が対象。私道を共有する町内有志も対象となるが、個人への貸し出しは行っていない。

#### 婚活支援の取り組みと補助制度の導入について

**Q** 出合いの手段が変化し、オンラインでのマッチングが一般的になっていく。県が運営する婚活マッチングシステム「ハートマッチにいがた」は、県内でも多くの自治体が入会登録料の補助を行っている。本市でも補助制度を検討しているか。

**A** 県が令和8年度予算において、若年層を対象とした入会登録料無料化に取り組む方針が示された。市としては、県による無料化を活用し、利用促進に努めていく。



### 竹山嘉一議員の質問

#### 三条駅整備の必要性

**Q** 通勤通学時間帯の送迎車両の混雑がひどい。駐車場の白線も引かれ

ておらず、車両の動線が錯綜している。JRへ対策を要望しないのか。

**A** 状況を把握し、白線の引き直し等を要望する。



信号方面や手前の市道側からも車が来て、三方面から車が向き合い錯綜している



駅前交番脇は、路面が大きく深くへこんだ状態が長期間そのままとなっている

**Q** 東口に改札が無く、三条高校の生徒などの駅利用者は大変非合理的な動線が強いとされている。両面アクセスの必要性があると考えられるか。

### 嵐南地区における公共施設の在り方について



### 内山信一議員の質問

**Q** 県道拡幅に係る嵐南公民館の取り壊しについては、仮にソレイユ三条に公民館機能を集約した場合、容量オーバーとなるのが予想される。駐車場整備は行われるのか。また、図書館機能は維持されるのか。

**A** 利用調整の中で駐車場の不足が見込まれるのであれば検討する。図書館機能についても、将来の利用予測や費用対効果を踏まえ判断する。

**Q** 老朽化する市民プールの今後については、通年利用できる温水プールを整備し、その際にコミュニティスペースを設ければ一石二鳥の効果があるのではないか。

**A** 市民プールの規模および他の機能を併設することも含めて検討する。

### 山手地区の日照問題について

**Q** 山地に隣接する住宅は山林などで日当たりが悪いが、対策はないか。日が当たる時間が短く、洗濯物を外に干せず、家の中は寒いとのこと。また、



取り壊される嵐南公民館



### 西村邦明議員の質問

#### 空き家の移転登記 100万円の物件で30万円の手数料?

**Q** 三条市の空き家相談窓口を通して空き地を買ったAさんから不満と怒りの声を聞いた。当初は100万円だったが価格変更

木が大きくなり倒木が心配だ。困っている人からの要請に応じて伐採費用の一部を市から補助してはどうか。

**A** 基本的には山林、住宅それぞれの所有者同士が協議して解決すべき問題であり、市として伐採費用の一部を補助することは考えていない。

**Q** 登記手続きにはいろいろな方法があることを説明しているのか。

**A** 別の不動産会社に仲介を依頼しても良い。登記手続きに費用をかけるたくないとの相談があった場合、自身で直接法務局に行くことも可能と説明するが、司法書士等に依頼することを勧められている。

**Q** 複数の不動産会社から連絡が来ないのか。

**A** 登録物件ごとに1社から調査に協力してもらっている。

**Q** 空き家相談窓口の年間委託料と活動内容はどのようになっているのか。

**A** 年間500万円支払っている。窓口の運営、セミナーやイベントの開催、解体費補助金の現地調査等を委託している。

により100円で売り出された物件の購入をAさんが空き家相談窓口にご相談したところ、ほどなくしてB不動産会社から30万円支払ってくれたら移転登記すると電話が来た。驚いたAさんは、空き家相談窓口にて仲介手数料を支払わなければ100円の物件は買えないのかと問い合わせた。結局、売り主、買い主とも不動産会社を通さず、司法書士に依頼して移転登記を済ませた。

この話の問題点について伺う。

空き家相談窓口の年間委託料と活動内容はどのようになっているのか。

年間500万円支払っている。窓口の運営、セミナーやイベントの開催、解体費補助金の現地調査等を委託している。

**A** 現時点ではその必要性はないと捉えている。

**Q** 両面アクセスについて3年前に別の議員が同じ質問をした際、環境課長は「JRと意見交換する機会を設けたい」と答弁したが、どのような意見交換をしたのか。

**A** ここ2、3年はしていないと認識している。

### 嵐南バイパスの激しい渋滞

**Q** 嵐南跨線橋東側のローソンがある交差点に右折信号を設置した後、跨線橋を原信側から上る方向の渋滞がひどくなった。認識しているか。

**A** 認識しており、三条警察署が信号の表示時間を時間帯で変更する等に対応している。

### 高齢者の買い物のためのスクールバス有効活用

**Q** スクールバスの空き時間を、運転免許返納等で買い物等の日々の足に困っている高齢者の移動支援に活用できないか。

**A** 通学時間以外は校外活動等で空き時間が不定期なため、特定の曜日や時間を空けることは現状では困難。



### 小林誠議員の質問

#### しただの郷学園の小学校統合について

**Q** しただの郷未来の学校設置準備委員会が統合に向けた議論が続いている。2月、下田地域の3カ所で進捗状況説明会が開催された。参加者から深刻な意見も出され、今後の検討が必要だ。子どもたちの意見をよく聞くことも必要で、慎重に進めることが大事では。見解はどうか。

**A** 下田地域の小学校統合の進め方は、基本的に保護者や地域の皆さんの考えを引き出し、丁寧に調整されてきた。子どもたちの意見をよく聞けとの指摘については、教育環境を左右する判断の責任は私も大人にあると認識している。

### 三条市の公共交通について

**Q** 日本共産党議員団で独自に市民アンケートを実施した。「のるーとさんじょうは便利だ」との声がある一方、「デマンド交通は高い、貧乏人は医者に行きたくないのか」と悲嘆に暮れるなどの声も寄せられた。便利で安価な公共交通に見直す必要がある。見解はどうか。